

週間感染症情報

2017年16週 2017年4月17日より2017年4月23日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	1
ムンプス(おたふくかぜ)	2
百日咳	
溶連菌感染症	11
手足口病	14
ヘルパンギーナ	2
伝染性紅斑	
感染性胃腸炎	37
ロタウイルス(再掲)	2
便アデノウイルス(再掲)	1
突発性発疹	2
伝染性膿痂疹(とびひ)	6
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	1
RSウイルス感染症	1
マイコプラズマ感染症	
インフルエンザ(臨床診断含む)	14
インフルエンザA	4
インフルエンザB	10
A+B	

患者さんは非常に少なかったです。先週末から今週にかけて、久しぶりの喘息患者が増えています。

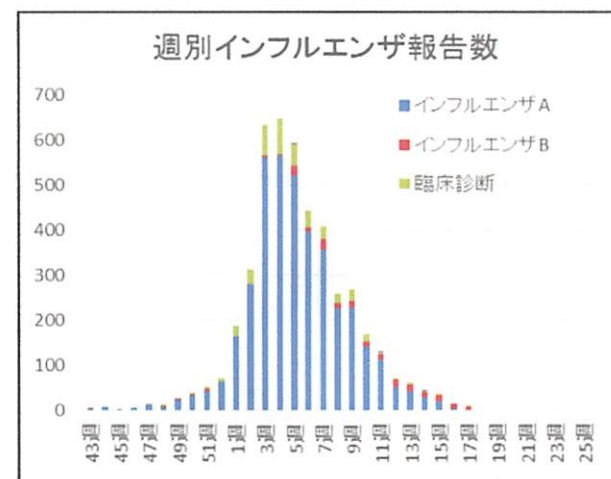
インフルエンザは少なくなりました。15週より半減して14例でした。インフルエンザBが10例で、岡山市内の小学校などでクラス内小流行の報告があります。感染源不明の姉妹例(2歳・1歳)で高熱が続き輸液が必要になった症例もあり、やはり注意して経過を診ていく必要があります。

水痘は、ワクチン2回接種の市内保育園4歳児です。2回接種の罹患児が増えましたが軽症です。集団では全員が2回接種する必要があります。1歳から3歳未満まで水痘ワクチンを3ヶ月以上の間隔で定期接種で2回受けることができます。母子手帳を確認して、未接種であればぜひ接種してください。

ムンプスは、岡山市内の保育園児(3歳)とムンプス罹患の子どもより感染した母(43歳)でした。ワクチン未接種でした。総社市ではムンプスワクチンは1歳から年少児まで、生涯1回3000円助成制度があります。ムンプスも2回接種が必要です。2期のMRワクチン接種時に2回目のムンプスワクチンを同時接種で受けて下さい。

手足口病やヘルパンギーナなどいわゆる夏かぜが流行し始めました。発疹が残っていても解熱してちゃんと食べることができるようになれば登園できます。登園許可証は必要ありません。

感染性胃腸炎の内、カンピロバクター腸炎が1例ありました。自家製のチキンカツが原因と思われました。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)